



地域の身近な相談役 私たち民生委員・児童委員です



全国民生委員児童委員連合会は、5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め、「広げよう地域に根ざした思いやり」をキヤッヂフレーズに、地域の皆さんや関係機関、団体などの理解のもとに、思いやりのあふれる地域づくりを進めています。

● **民生委員・児童委員の活動**
民生委員は厚生労働省から委嘱され活動している、特別職の公務員です。担当の区域に住みながら、住民の皆さんから暮らしに関することや高齢者や障害者の福祉に関することなどの相談を受け、解決に向けたアドバイスやサービスの紹介、行政などの関係窓口へつなぐ活動を行っています。また、65歳以上の人暮らしの方を対象とした実態調査や敬老金の配布、校門前での挨拶運動などの協力も行っています。

● **相談内容の秘密は守られます**
民生委員・児童委員には、秘密を守る義務があります。安心してご相談ください。

● **民生・児童委員協力員が活動しています**
民生・児童委員協力員は、民生委員・児童委員の活動に協力するボランティアで、

● **中学校や児童相談所等と連携しながら活動しています。**
では、現在12人の主任児童委員を含む156人(定数157人)の民生委員・児童委員が活動しています。お住まいの地域担当の委員等くわしくは、福祉総務課までお問い合わせください。

ます。民生委員は児童委員を兼ねていて、子どもや子育て家庭の支援など児童福祉の向上にも努めています。また、担当区域を持たずに児童の問題を専門に扱う主任児童委員がいて、小・中学校や児童相談所等と連携しながら活動しています。市内では、現在12人の主任児童委員を含む156人(定数157人)の民生委員・児童委員が活動しています。お住まいの地域担当の委員等くわしくは、福祉総務課までお問い合わせください。

現在市内に12人の協力員が活動しています。
内線1492

問 福祉総務課地域福祉推進係・

5月12日は「民生委員・児童委員の日」



● **平成29年に民生委員制度100周年を迎えます**
民生委員制度は、1917(大正6)年、岡山県で生活困窮者を救うために「済世顧問制度」として始まり、やがて「方面委員制度」として全国に広まりました(東京ではその前身となる「救済委員制度」が大正7年に開始)。戦後「民生委員法」が施行され、さまざまな福祉施策において重要な役目を担うことになります。民生委員は100年前から変わることなく、地域住民に寄り添う活動を続けています。

プレミアム婚姻届にまつわるetc.

「プレミアム婚姻届」は立川ならではの地方創生事業を考える中で、立川への来訪者が増え、市の魅力がもっと伝わってほしいという趣旨から企画したものです。5月20日(金)からの発売にあわせて、市役所1階にバックパネル、「オリジナルお祝いスタンプ」を用意します。

● **販売場所** 立川グランドホテル、ルーデンス立川エディングガーデン、ホテル日航立川東京、パレスホテル立川、ボプラ立川市役所店

● **価格** 1,000円

※数に限りがあります。売り切れの際はご容赦ください。

※通常の婚姻届も今まで通りご用意しています。

プレミアム婚姻届を提出したその後は…



「オリジナルお祝いスタンプ」を台紙に押印



市役所の撮影スポットで仲良くパチリ

エトセトラ SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)でも情報発信

- Instagram @tachikawacitypremium
- Facebook @tachikawacitypremium
- Twitter @tachikawacitypm

制作秘話や楽しい使い方などを掲載し、随時更新していきます。「フォロー&いいね！」をお願いします。



TAMA ウエディング推進会と連携

TAMAウエディング推進会は、さまざまな事業に携わる個人や団体(ホテルなど)が集まり、ウエディングを通じてTAMAのまちの魅力をさらに高め、多摩地域をウエディングの街として活性化させることを目的とした団体です。

市は、プレミアム婚姻届をはじめ、今後、ウエディングシティ立川としての取り組みを推進会と連携して行っています。



TAMAウエディングクイーンの皆さん